

過食症の患者調査 調査概要

■ 調査趣旨

- 当調査では、過食症の治療で医療機関を受診している325人を対象に、症状が出てから受診するまでの経緯、医療機関の受診状況、精神(心理)療法と薬物療法の実態や満足度、過食症の治療薬が使用可能になった場合のニーズ等を集計・分析している。
- 調査結果より、過食症の症状が初めて出た年齢は平均で「24.65」歳となり、特に15～19歳で出ている人が多い。また、過食症状により精神的・身体的症状が出たことで、医療機関を受診した人が多かった。さらに、薬物療法を行っている人は7割、精神(心理)療法を行っている人は4割となったが、いずれも十分に満足されていないことが判明している。

◆ 調査方法

- ✓ Webアンケート調査
- ✓ 調査エリア：全国
- ✓ 調査対象：過食症と診断され、かつ治療で医療機関を受診している18歳以上の男女
- ✓ サンプル数：325

性別	N	%
男性	75	23.1
女性	250	76.9
合計	325	100.0

年代別	N	%
20代以下	35	10.8
30代	97	29.8
40代	130	40.0
50代以上	63	19.4
合計	325	100.0

◆ 調査ポイント

- ✓ 症状が出てから過食症と自覚・受診するまでの経緯
- ✓ 医療機関の受診状況
- ✓ 医療機関で行っている治療内容
- ✓ 精神(心理)療法・薬物療法の実態と実施意向
- ✓ 精神(心理)療法・薬物療法の満足度
- ✓ 治療に対する不満点
- ✓ 治療薬のニーズ

□ 調査期間	2021年8月
□ 発刊日	2021年8月27日
□ 報告書体裁	PPT/PDF
□ 頒価	594,000円(税抜:540,000円)

【調査分析】

TPCマーケティングリサーチ株式会社

<http://www.tpc-osaka.com>

リサーチソリューション事業部 ソリューショングループ 担当:水上 徹 t.mizukami@tpc-osaka.com

調査概要

被験者特性

分析編

1. 症状が出てから過食症と自覚するまでの経緯	1
2. 症状が出てから医療機関を受診するまでの経緯	2
3. 医療機関の受診状況	3
4. 医療機関で行っている治療	4
5. 精神(心理)療法の内容	5
6. 精神(心理)療法の満足度	6
7. 精神(心理)療法の実施意向	7
8. 薬物療法の内容①	8
9. 薬物療法の内容②	9
10. 薬物療法の満足度	10
11. 薬物療法の実施意向	11
12. 過食症治療の不満点	12
13. 治療薬のニーズ	13

【クロス集計表の見方】

(N=30以上)

[比率の差]

	全体	+10 ポイント
	全体	+5 ポイント
	全体	-5 ポイント
	全体	-10 ポイント

集計編

1. 初めて過食症の症状が出た年齢	14
1) 初めて過食症の症状が出た年齢	14
2) 初めて過食症の症状が出てから現在までの期間(平均値)	16
3) 初めて過食症の症状が出てから現在までの期間(SA)	18
2. 初めて症状が出てから過食症と自覚するまでの期間	20
3. 過食症と自覚したきっかけ	22
4. 医療機関を受診する前に周囲の人に相談したか	24
5. 症状が出てから初めて医療機関を受診するまでの期間	26
6. 症状が出てからすぐに医療機関を受診しなかった理由	28
7. 症状が出た後に医療機関を受診したきっかけ	30
8. 過食症と診断された年齢	32
1) 過食症と診断された年齢	32
2) 過食症と診断されてから現在までの期間(平均値)	34
3) 過食症と診断されてから現在までの期間(SA)	36
9. 過食症状の再発経験	38
10. 過食症状が治まってから再発するまでの期間	40
11. これまでに受診したことがある/現在受診している医療機関	42
1) これまでに受診したことがある医療機関(MA)	42
2) これまでに受診したことがある医療機関/種類別(MA)	44
3) これまでに受診したことがある医療機関/診療科別(MA)	46
4) 現在受診している医療機関(SA)	48
5) 現在受診している医療機関/種類別(SA)	50
6) 現在受診している医療機関/診療科別(SA)	52
12. 医療機関の受診頻度	54
1) 医師から指示された受診頻度	54
2) 実際の受診頻度	56
3) 受診頻度の遵守状況	58
13. 現在受診している医療機関を選んだ理由	60
14. 過食症による入院経験	62

15. 過食性障害、むちゃ食い障害患者の重症度	64	35. 治療薬の服用遵守状況	126
16. 神経性過食症患者の重症度	66	36. 医師の指示通りに治療薬を服用していない内容	128
17. 過食症の治療を自ら中断した経験があるか	68	37. 薬物療法の満足度	130
18. 過食症の治療を自ら中断した理由	70	1) 過食症状の頻度・量が改善された(コントロールできた)	130
19. 代償行動を行った経験	72	2) うつ症状や不安などの精神的な症状が改善された	133
20. 代償行動の頻度	74	3) 代償行動が改善された	136
21. 代償行動をどの程度の期間連続して行っていたか	76	4) 副作用がない／少ない	139
22. 拒食症で受診した経験	78	5) 費用に満足している	142
23. 過食症と併発している疾患	80	6) 総合的な満足度は高い	145
24. 併発疾患の受診状況	82	38. 薬物療法の実施意向	148
25. 現在医療機関で行っている治療	84	39. 薬物療法を受けたいと思っていない理由	150
26. 現在医療機関で行っている精神(心理)療法	86	40. 過食症の治療で不満に感じていること	152
27. 精神(心理)療法を行っている頻度	88	41. 医師との関係性がよくない／	
28. 認知行動療法(CBT)を誰から受けているか	90	コミュニケーションがうまくいかない理由	154
29. 精神(心理)療法を行った経験	92	42. 過食症の治療による1か月あたりの治療費(自己負担額)	156
30. 精神(心理)療法の満足度	94	43. 過食症の治療が継続しやすい	
1) 過食症状の頻度・量が改善された(コントロールできた)	94	1か月あたりの治療費(自己負担額)の上限	158
2) うつ症状や不安などの精神的な症状が改善された	97	44. 過食症の治療における医療支援制度の利用状況	160
3) 代償行動が改善された	100	1) 自立支援医療(精神通院医療)	160
4) 治療に参加しやすい	103	2) 精神障害者保健福祉手帳	162
5) 費用に満足している	106	3) 高額療養費	164
6) 総合的な満足度は高い	109	45. 過食症の治療薬を使用するための条件	166
31. 精神(心理)療法の実施意向	112	46. 過食症の治療を継続するためのポイント	168
32. 精神(心理)療法を受けたいと思っていない理由	114	47. 過食症に関する情報の入手先	170
33. 現在処方されている過食症治療薬	116	48. インターネットにおける過食症に関する情報の入手先	172
1) 種類別／ブランド別	116		
2) 種類別／有効成分別	119		
34. 治療薬の連続処方期間	121		
1) 全体	121		
2) ブランド別	123		

調査票

過食症に関するアンケート

選択肢記号の説明

- 複数選択 (チェックボックス)
- 単一選択 (ラジオボタン)
- 単一選択 (プルダウン)

SAP

Q1

あなたに過食症（心理的な原因、ストレスにより短時間で大量の食べ物を摂取することを繰り返す行為）と思われる症状が初めて出たのは、何歳ぐらいですか。
※何度か再発を繰り返している人は、一番最初に症状が出た年齢を教えてください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ▽ 1. 0歳
- ▽ 2. 1歳
- ▽ 3. 2歳
- ▽ 4. 3歳
- ▽ 5. 4歳
- ▽ 6. 5歳
- ▽ 7. 6歳
- ▽ 8. 7歳
- ▽ 9. 8歳
- ▽ 10. 9歳
- ▽ 11. 10歳
- ▽ 12. 11歳
- ▽ 13. 12歳
- ▽ 14. 13歳
- ▽ 15. 14歳
- ▽ 16. 15歳
- ▽ 17. 16歳
- ▽ 18. 17歳
- ▽ 19. 18歳
- ▽ 20. 19歳
- ▽ 21. 20歳
- ▽ 22. 21歳
- ▽ 23. 22歳
- ▽ 24. 23歳
- ▽ 25. 24歳
- ▽ 26. 25歳
- ▽ 27. 26歳
- ▽ 28. 27歳
- ▽ 29. 28歳
- ▽ 30. 29歳
- ▽ 31. 30歳
- ▽ 32. 31歳
- ▽ 33. 32歳
- ▽ 34. 33歳
- ▽ 35. 34歳
- ▽ 36. 35歳
- ▽ 37. 36歳
- ▽ 38. 37歳
- ▽ 39. 38歳
- ▽ 40. 39歳
- ▽ 41. 40歳
- ▽ 42. 41歳
- ▽ 43. 42歳
- ▽ 44. 43歳
- ▽ 45. 44歳
- ▽ 46. 45歳
- ▽ 47. 46歳
- ▽ 48. 47歳
- ▽ 49. 48歳
- ▽ 50. 49歳
- ▽ 51. 50歳
- ▽ 52. 51歳
- ▽ 53. 52歳
- ▽ 54. 53歳
- ▽ 55. 54歳
- ▽ 56. 55歳
- ▽ 57. 56歳
- ▽ 58. 57歳
- ▽ 59. 58歳
- ▽ 60. 59歳
- ▽ 61. 60歳
- ▽ 62. 61歳
- ▽ 63. 62歳
- ▽ 64. 63歳
- ▽ 65. 64歳
- ▽ 66. 65歳
- ▽ 67. 66歳
- ▽ 68. 67歳

- ▽ 69. 68歳
- ▽ 70. 69歳
- ▽ 71. 70歳
- ▽ 72. 71歳
- ▽ 73. 72歳
- ▽ 74. 73歳
- ▽ 75. 74歳
- ▽ 76. 75歳
- ▽ 77. 76歳
- ▽ 78. 77歳
- ▽ 79. 78歳
- ▽ 80. 79歳
- ▽ 81. 80歳
- ▽ 82. 81歳
- ▽ 83. 82歳
- ▽ 84. 83歳
- ▽ 85. 84歳
- ▽ 86. 85歳
- ▽ 87. 86歳
- ▽ 88. 87歳
- ▽ 89. 88歳
- ▽ 90. 89歳
- ▽ 91. 90歳
- ▽ 92. 91歳
- ▽ 93. 92歳
- ▽ 94. 93歳
- ▽ 95. 94歳
- ▽ 96. 95歳
- ▽ 97. 96歳
- ▽ 98. 97歳
- ▽ 99. 98歳
- ▽ 100. 99歳
- ▽ 101. 100歳
- ▽ 102. 101歳
- ▽ 103. 102歳
- ▽ 104. 103歳
- ▽ 105. 104歳
- ▽ 106. 105歳
- ▽ 107. 106歳
- ▽ 108. 107歳
- ▽ 109. 108歳
- ▽ 110. 109歳
- ▽ 111. 110歳
- ▽ 112. 111歳以上

SAR

Q2

では、過食症（心理的な原因、ストレスにより短時間で大量の食べ物を摂取することを繰り返す行為）と思われる症状が初めて出たときに、すぐに過食症という病気であると自覚しましたか（わかりましたか）。
すぐに自覚しなかった（わからなかった）人は、自覚する（わかる）までにどれくらいの期間がかかったかを教えてください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 過食症と思われる症状が初めて出たときに、すぐに過食症と自覚した（わかった）
- 2. （すぐではないが）1か月未満
- 3. 1か月～3か月未満
- 4. 3か月～6か月未満
- 5. 6か月～1年未満
- 6. 1年～2年未満
- 7. 2年～3年未満
- 8. 3年以上
- 9. 覚えていない／よくわからない

MAC

Q3

過食症（心理的な原因、ストレスにより短時間で大量の食べ物を摂取することを繰り返す行為）と思われる症状が初めて出たときに、過食症という病気であると自覚した（わかった）きっかけは、何ですか。
複数ある場合は、きっかけとなったものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 家族や友人など周りの人からの指摘
- 2. テレビや本（新聞、雑誌、専門書など）の情報
- 3. インターネットの情報
- 4. 別の病気（疾患）で受診していた医師（看護師、カウンセラーなど）からの指摘
- 5. その他【FA】 Q3_5FA
- 6. 過食症と思われる症状で医療機関を受診して、初めて過食症であると自覚した（わかった）

MAC

Q4

あなたに過食症（心理的な原因、ストレスにより短時間で大量の食べ物を摂取することを繰り返す行為）と思われる症状が出てから、初めて医療機関を受診するまでに、周囲の人に相談しましたか。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 家族に相談した
2. 友人・知人に相談した
3. その他【FA】
4. 相談していない

Q4_3FA

SAR

Q5

あなたに過食症（心理的な原因、ストレスにより短時間で大量の食べ物を摂取することを繰り返す行為）と思われる症状が出てから、初めて医療機関を受診するまでにどれくらいの期間がかりましたか。
あてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 症状が出てすぐに
2. （すぐではないが）1か月未満
3. 1か月～3か月未満
4. 3か月～6か月未満
5. 6か月～1年未満
6. 1年～2年未満
7. 2年～3年未満
8. 3年以上
9. 覚えていない／よくわからない

MAC

Q6

前問（Q5）で過食症（心理的な原因、ストレスにより短時間で大量の食べ物を摂取することを繰り返す行為）と思われる症状が出て、すぐに受診しなかったと回答したのは、どのような理由からですか。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 自分で改善できと思ったから
2. 自分が病気であると思っていなかったから
3. 放っておいても治ると思ったから
4. 家族や友人など周囲の人に気づかれるのが嫌だったから
5. 忙しくて受診できなかったから
6. 病院に行っても改善しないと思ったから
7. （過食症で）病院に行くのに抵抗があったから
8. どの病院や診療科を受診すればよいかわからなかったから
9. 近くに（過食症の）専門病院がなかったから
10. 病院に行くほどではない（たいしたことはない）と思ったから
11. 過食症のことをよく知らなかったから
12. その他【FA】

Q6_12FA

MAC

Q7

あなたに過食症（心理的な原因、ストレスにより短時間で大量の食べ物を摂取することを繰り返す行為）と思われる症状が出た後、どのようなことがきっかけで医療機関を受診しましたか。
あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）
※再発経験がある人は、一番最初に医療機関を受診したときのことをお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. （過食症状が続いて）体の調子が悪くなったので
2. （過食症状が続いて）肥満状態になったので
3. もともと拒食症で受診しており、そこから過食症に移行したので
4. うつ状態など精神的症状が出たので
5. 自分で病気のことを調べて、受診する必要があると感じたので
6. 家族や友人などに勧められたので
7. 別の病気でかかっている医師に受診を勧められたので
8. 学校や職場の健康診断で受診を勧められたので
9. 生理周期がいつもと違ったので
10. 不眠状態になったので
11. 救急で搬送されたので
12. その他【FA】

Q7_12FA

あなたが医師から過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）と診断されたのは、何歳ぐらいの時ですか。
※何度か再発を繰り返している人は、直近の再発時に診断されたときの年齢を教えてください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ▽ 1. 0歳
- ▽ 2. 1歳
- ▽ 3. 2歳
- ▽ 4. 3歳
- ▽ 5. 4歳
- ▽ 6. 5歳
- ▽ 7. 6歳
- ▽ 8. 7歳
- ▽ 9. 8歳
- ▽ 10. 9歳
- ▽ 11. 10歳
- ▽ 12. 11歳
- ▽ 13. 12歳
- ▽ 14. 13歳
- ▽ 15. 14歳
- ▽ 16. 15歳
- ▽ 17. 16歳
- ▽ 18. 17歳
- ▽ 19. 18歳
- ▽ 20. 19歳
- ▽ 21. 20歳
- ▽ 22. 21歳
- ▽ 23. 22歳
- ▽ 24. 23歳
- ▽ 25. 24歳
- ▽ 26. 25歳
- ▽ 27. 26歳
- ▽ 28. 27歳
- ▽ 29. 28歳
- ▽ 30. 29歳
- ▽ 31. 30歳
- ▽ 32. 31歳
- ▽ 33. 32歳
- ▽ 34. 33歳
- ▽ 35. 34歳
- ▽ 36. 35歳
- ▽ 37. 36歳
- ▽ 38. 37歳
- ▽ 39. 38歳
- ▽ 40. 39歳
- ▽ 41. 40歳
- ▽ 42. 41歳
- ▽ 43. 42歳
- ▽ 44. 43歳
- ▽ 45. 44歳
- ▽ 46. 45歳
- ▽ 47. 46歳
- ▽ 48. 47歳
- ▽ 49. 48歳
- ▽ 50. 49歳
- ▽ 51. 50歳
- ▽ 52. 51歳
- ▽ 53. 52歳
- ▽ 54. 53歳
- ▽ 55. 54歳
- ▽ 56. 55歳
- ▽ 57. 56歳
- ▽ 58. 57歳
- ▽ 59. 58歳
- ▽ 60. 59歳
- ▽ 61. 60歳
- ▽ 62. 61歳
- ▽ 63. 62歳
- ▽ 64. 63歳
- ▽ 65. 64歳
- ▽ 66. 65歳
- ▽ 67. 66歳
- ▽ 68. 67歳
- ▽ 69. 68歳
- ▽ 70. 69歳
- ▽ 71. 70歳
- ▽ 72. 71歳
- ▽ 73. 72歳
- ▽ 74. 73歳
- ▽ 75. 74歳
- ▽ 76. 75歳
- ▽ 77. 76歳

- ▽ 78. 77歳
- ▽ 79. 78歳
- ▽ 80. 79歳
- ▽ 81. 80歳
- ▽ 82. 81歳
- ▽ 83. 82歳
- ▽ 84. 83歳
- ▽ 85. 84歳
- ▽ 86. 85歳
- ▽ 87. 86歳
- ▽ 88. 87歳
- ▽ 89. 88歳
- ▽ 90. 89歳
- ▽ 91. 90歳
- ▽ 92. 91歳
- ▽ 93. 92歳
- ▽ 94. 93歳
- ▽ 95. 94歳
- ▽ 96. 95歳
- ▽ 97. 96歳
- ▽ 98. 97歳
- ▽ 99. 98歳
- ▽ 100. 99歳
- ▽ 101. 100歳
- ▽ 102. 101歳
- ▽ 103. 102歳
- ▽ 104. 103歳
- ▽ 105. 104歳
- ▽ 106. 105歳
- ▽ 107. 106歳
- ▽ 108. 107歳
- ▽ 109. 108歳
- ▽ 110. 109歳
- ▽ 111. 110歳
- ▽ 112. 111歳以上

SAR

Q9

あなたは過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）について、これまで過食症状が治まった（寛解）後に再発した経験が何回ありましたか。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 0回（過食症状が治まった（寛解に至った）ことがない）
- 2. 1回
- 3. 2回
- 4. 3回
- 5. 4回
- 6. 5回以上

SAR

Q10

では、再発した経験がある人にお伺いします。
過食症状が治まってから再発するまでの期間はおおよそどれくらいでしたか。最も近いものをお答えください。
※何度か再発した経験がある人は、直近の過食症状が治まってから再発するまでの期間をお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 1か月未満
- 2. 1か月～3か月未満
- 3. 3か月～6か月未満
- 4. 6か月～1年未満
- 5. 1年～2年未満
- 6. 2年～3年未満
- 7. 3年～5年未満
- 8. 5年以上
- 9. 覚えていない／よくわからない

MTM

Q11

あなたが過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療で、これまでに受診したことがある医療機関をすべてお答えください。また、そのうち現在受診している医療機関をお答えください。
※現在、複数の医療機関を受診している人は、主なものを1つお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q11S1
Q11S2

- | | |
|----|---------------------------|
| 1. | これまでに受診したことがある医療機関（いくつでも） |
| 2. | 現在受診している医療機関（ひとつだけ） |

選択肢リスト

- | | | | |
|--------------------------|-----|-------------------------------|----|
| <input type="checkbox"/> | 1. | 【医院・診療所・クリニック（開業医）】心療内科 | |
| <input type="checkbox"/> | 2. | 【医院・診療所・クリニック（開業医）】精神科（精神神経科） | |
| <input type="checkbox"/> | 3. | 【医院・診療所・クリニック（開業医）】内科 | |
| <input type="checkbox"/> | 4. | 【医院・診療所・クリニック（開業医）】婦人科（産婦人科） | |
| <input type="checkbox"/> | 5. | 【医院・診療所・クリニック（開業医）】その他診療科 | FA |
| <input type="checkbox"/> | 6. | 【大学病院以外の病院】心療内科 | |
| <input type="checkbox"/> | 7. | 【大学病院以外の病院】精神科（精神神経科） | |
| <input type="checkbox"/> | 8. | 【大学病院以外の病院】内科 | |
| <input type="checkbox"/> | 9. | 【大学病院以外の病院】婦人科（産婦人科） | |
| <input type="checkbox"/> | 10. | 【大学病院以外の病院】その他診療科 | FA |
| <input type="checkbox"/> | 11. | 【大学病院】心療内科 | |
| <input type="checkbox"/> | 12. | 【大学病院】精神科（精神神経科） | |
| <input type="checkbox"/> | 13. | 【大学病院】内科 | |
| <input type="checkbox"/> | 14. | 【大学病院】婦人科（産婦人科） | |
| <input type="checkbox"/> | 15. | 【大学病院】その他診療科 | FA |
| <input type="checkbox"/> | 16. | その他 | FA |

MTS

Q12

現在、あなたが過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療のために、医療機関を受診（通院）している頻度はどれくらいですか。
医師から指示された受診頻度と実際の受診頻度について、それぞれ最も近いものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q12S1
Q12S2

- | | |
|----|---------------|
| 1. | 医師から指示された受診頻度 |
| 2. | 実際の受診頻度 |

選択肢リスト

- | | | |
|-----------------------|----|---------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. | 週1回程度（以上） |
| <input type="radio"/> | 2. | 月2回程度 |
| <input type="radio"/> | 3. | 月1回程度 |
| <input type="radio"/> | 4. | 2か月に1回程度 |
| <input type="radio"/> | 5. | 3か月に1回程度 |
| <input type="radio"/> | 6. | 上記（3か月に1回）より少ない |
| <input type="radio"/> | 7. | （過食や代償行動による）症状がひどくなったときだけ |
| <input type="radio"/> | 8. | 特に指示されていない |

MAC

Q13

あなたが現在受診している医療機関を選んだ理由は何ですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- | | | | |
|--------------------------|----|---------------------------------------|---------|
| <input type="checkbox"/> | 1. | 過食症（摂食障害）の治療で評判の良い医師がいる／医療機関があると知ったから | |
| <input type="checkbox"/> | 2. | 過食症（摂食障害）専門の医療機関を探したから | |
| <input type="checkbox"/> | 3. | 自宅や勤務先の近くにあるなどアクセスがよかったから | |
| <input type="checkbox"/> | 4. | 別の病気で受診したことがあった（受診していた）から | |
| <input type="checkbox"/> | 5. | （過食症で受診していた医療機関から）別の医療機関を紹介されたから | |
| <input type="checkbox"/> | 6. | 救急で搬送されたから | |
| <input type="checkbox"/> | 7. | その他【FA】 | Q13_7FA |
| <input type="checkbox"/> | 8. | 特に理由はなく、なんとなく決めた | |

SAR

Q14

あなたは過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）により、入院した経験が何回ありましたか。

▲ 設問文を折りたたむ

- | | | |
|-----------------------|----|---------------|
| <input type="radio"/> | 1. | 0回（入院した経験はない） |
| <input type="radio"/> | 2. | 1回 |
| <input type="radio"/> | 3. | 2回 |
| <input type="radio"/> | 4. | 3回 |
| <input type="radio"/> | 5. | 4回 |
| <input type="radio"/> | 6. | 5回以上 |

SAR

Q15

過食症の中でも、過食性障害やむちゃ食い障害と診断されている（あてはまる）人にお伺いします。
現在（直近に）どの重症度と医師から診断されていますか。
あてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 軽度（過食体験が週に1～3回）
2. 中等度（過食体験が週に4～7回）
3. 重度（過食体験が週に8～13回）
4. 最重度（過食体験が週に14回以上）
5. その他【FA】

Q15_5FA

SAR

Q16

過食症の中でも、神経性過食症と診断されている（あてはまる）人にお伺いします。
現在（直近に）どの重症度と医師から診断されていますか。
あてはまるものを1つお選びください。
特に診断されていない場合は、説明を読んで、現在どの重症度にあてはまるかをお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 軽度（代償行動（自己嘔吐や下剤の乱用などにより摂取した食べ物を排出する行為）が週に1～3回）
2. 中等度（代償行動が週に4～7回）
3. 重度（代償行動が週に8～13回）
4. 最重度（代償行動が週に14回以上）
5. その他【FA】

Q16_5FA

SAR

Q17

あなたはこれまでに、過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療（医療機関への受診）を自ら中断した経験はありましたか。
※医師から中断を言われた場合は除きます。
※1～2度受診しなかったことは含まず、ある程度の期間中断したことをお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 0回（自ら中断した経験はない）
2. 1回
3. 2回
4. 3回
5. 4回
6. 5回以上

MAC

Q18

では、過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療（医療機関への受診）を自ら中断した理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

1. 治療による効果が出て、（過食）症状が改善したから
2. 治療による効果が出ず、（過食）症状が改善しなかったから
3. 忙しくて受診できなくなったから
4. 自分で対処できと思ったから
5. 精神（心理）療法への参加が負担（嫌）になったから
6. 治療薬の服用で副作用が出たから
7. 日常生活に支障がなくなったから
8. 過食行動を改善しなくなった（なくなった）から
9. 受診頻度が多かった（高かった）から
10. 病院での待ち時間が長かったから
11. 医師の治療方針に合わなかった／医師とのコミュニケーションがよくなかったから
12. 治療費が高いと思った／治療費の支払いが困難になったから
13. その他【FA】

Q18_13FA

SAR

Q19

あなたは、過食症による代償行動（自己嘔吐や下剤の乱用などにより摂取した食べ物を排出する行為）を行った経験がありますか。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 代償行動を行った経験がある
2. 代償行動を行った経験はない

SAR

Q20

現在の代償行動（自己嘔吐や下剤の乱用などにより摂取した食べ物を排出する行為）の頻度として、最も近いものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 食事を摂取したときは毎回
2. (毎回ではないが) 食事を摂取したときの半分以上
3. (食事を摂取したときの半分より少ないが) ほぼ毎日
4. 週に5日程度
5. 週に3～4日
6. 週に1～2日
7. 2～3週間に1日
8. 上記(3週間に1日)より少ない
9. その他【FA】

Q20_9FA

SAR

Q21

現在又は直近に代償行動（自己嘔吐や下剤の乱用などにより摂取した食べ物を排出する行為）を行っていた時は、どの程度の期間連続して行っていますか（いましたか）。最も近いものを1つお選びください。
※少なくとも週1回程度行うことがあれば、その期間は連続して行っているものとお考えください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 1か月未満
2. 1か月～3か月未満
3. 3か月～6か月未満
4. 6か月～1年未満
5. 1年～2年未満
6. 2年～3年未満
7. 3年～5年未満
8. 5年以上
9. その他【FA】
10. 覚えていない／よくわからない

Q21_9FA

SAR

Q22

あなたは、拒食症（神経性やせ症、神経性食欲不振症）で医療機関を受診したことがありますか。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 拒食症で受診したことがある
2. 拒食症で受診したことはない

MAC

Q23

以下の疾患のうち、現在過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）と併発している疾患はありますか。
あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）
※医師から診断を受けたものに限りです。

▲ 設問文を折りたたむ

1. うつ病
2. 双極性障害
3. 不安障害
4. 強迫性障害
5. 境界性パーソナリティ（人格）障害
6. アルコール依存症
7. 糖尿病
8. 肥満症
9. 骨粗鬆症
10. 無月経
11. その他【FA】
12. 特に併発している疾患はない

Q23_11FA

MTS

Q24

では、過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）と併発している疾患について、現在医療機関を受診して治療を行っていますか。
それぞれあてはまるものを1つお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q24S1	1. うつ病
Q24S2	2. 双極性障害
Q24S3	3. 不安障害
Q24S4	4. 強迫性障害
Q24S5	5. 境界性パーソナリティ（人格）障害
Q24S6	6. アルコール依存症
Q24S7	7. 糖尿病
Q24S8	8. 肥満症
Q24S9	9. 骨粗鬆症
Q24S10	10. 無月経
Q24S11	11. その他【Q23_11FAの選択内容】

選択肢リスト

- 1. 医療機関を受診して、治療を行っている
- 2. 医療機関を受診していない

MAC

Q25

あなたが現在医療機関で行っている（又は指示されている）過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療として、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 生活・栄養指導（規則正しい生活、栄養バランスのとれた食生活の指導）
- 2. 精神（心理）療法（認知行動療法、対人関係療法、力動的精神療法、家族療法など）
- 3. お薬による治療（抗うつ薬や抗不安薬など過食症に対する薬の処方）
- 4. 症状モニタリング／ガイドドセルフヘルプ（食事や睡眠、症状などの生活習慣を自身で記録したものを医師と共有し、医師のサポートにより症状をコントロールする治療）
- 5. 入院療法（現在入院している人のみ）
- 6. その他【FA】 Q25_6FA

MAC

Q26

現在、精神（心理）療法を行っている人にお聞きます。
あなたが現在行っている精神（心理）療法の内容（治療法）として、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）
※選択肢での判断が難しい場合は、具体的な治療法を選択肢5「その他」に記載してください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 認知行動療法（CBT）【過食行動を行ったり維持したりする原因や過程を認知することで、過食行動を修正・改善させる心理療法】
- 2. 対人関係療法【過食症の発症に関連する人物との関係を振り返り、その関係を見直すことで過食行動を改善させる心理療法】
- 3. 力動的精神療法【過食症状に関する直接的な内容ではなく、これまでの自身の不安や怒りなどの体験を医師やカウンセラーなどの治療者と話し合うことで、生活全般の不安や恐怖を取り除く心理療法】
- 4. 家族療法【家族へのアプローチやサポートを行う心理療法】
- 5. その他【FA】 Q26_5FA

SAR

Q27

あなたが現在行っている精神（心理）療法について、どれくらいの頻度で実施されていますか。
最も近いものを1つお選びください。
※複数の精神（心理）療法を行っている場合は、すべて合わせた頻度をお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 週3回（以上）
- 2. 週1～2回
- 3. 2週間に1回
- 4. 3週間に1回
- 5. 1か月に1回
- 6. 2～3か月に1回
- 7. 上記（3か月に1回）より少ない
- 8. その他【FA】 Q27_8FA

MAC

Q28

あなたは過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の認知行動療法（CBT）について、誰から治療を受けていますか。普段受けている人として、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 医師（主治医）
- 2. 看護師
- 3. 臨床心理士
- 4. 精神保健福祉士
- 5. その他【FA】

Q28_5FA

SAR

Q29

あなたは、過去に過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療で、精神（心理）療法（認知行動療法、対人関係療法、力動的療法、家族療法など）を行った経験がありますか。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. ある
- 2. ない
- 3. 覚えていない／よくわからない

MTS

Q30

では、あなたが現在行っている過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の精神（心理）療法について、どの程度満足していますか。それぞれの項目について、最もあてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q30S1	1. 過食症状の頻度・量が改善された（コントロールできた）
Q30S2	2. うつ症状や不安（落ち着かない、イライラする等）などの精神的な症状が改善された
Q30S3	3. 代償行動（自己嘔吐や下剤の乱用などにより摂取した食べ物を排出する行為）が改善され
Q30S4	4. 治療に参加しやすい（参加しやすい頻度である、参加への負担が少ない）
Q30S5	5. 費用に満足している
Q30S6	6. 総合的な満足度は高い

選択肢リスト

- 1. 大変そう思う
- 2. ややそう思う
- 3. どちらともいえない
- 4. あまりそう思わない
- 5. まったくそう思わない
- 6. この症状はなかった

SAR

Q31

あなたは今後の過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療で、精神（心理）療法（認知行動療法、対人関係療法、力動的療法、家族療法など）を受けたい（続けたい）と思いますか。 ※複数の精神（心理）療法を受けたことがある人は、総合的に判断してください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 受けたい（続けたい）と思う
- 2. どちらかというを受けたい（続けたい）と思う
- 3. どちらかというを受けたい（続けたい）と思わない
- 4. 受けたい（続けたい）と思わない
- 5. よくわからない

MAC

Q32

過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）に対する精神（心理）療法について、受けたい（続けたい）と思っていないのは、どのような理由からですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. （受けたい）効果を感じていないから
- 2. 精神（心理）療法では治らないと思っているから
- 3. 参加することに負担を感じるから
- 4. 精神（心理）療法以外の治療で治したいと思うから
- 5. 精神（心理）療法のことをよく知らないから
- 6. 医師から勧められていないから
- 7. 経済的な理由から
- 8. その他【FA】

Q32_8FA

MAC

Q33

現在、お薬による治療を行っている人にお聞きします。
 医師から過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療薬として、処方されているものはどれですか。
 現在、医師から処方されている薬のみ、お選びください。（いくつでも）
 ※複数の治療薬を処方されている人は、複数選んで頂いても構いません。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. イフェクサー【SRカプセル】
- 2. ジェイゾロフト【錠、OD錠】
- 3. セルトラン【錠、OD錠】
- 4. 炭酸リチウム【錠】
- 5. デジレル【錠】
- 6. デプロメール【錠】
- 7. トピナ【錠、細粒】
- 8. トピラマート【錠】
- 9. トフラニール【錠】
- 10. トラゾドン塩酸塩【錠】
- 11. トリプタノール【錠】
- 12. トレドミン【錠】
- 13. パキシル【錠、CR錠】
- 14. パロキセチン【錠、OD錠】
- 15. ビバンセ【カプセル】
- 16. フルボキサミンマレイン酸塩【錠】
- 17. リーマス【錠】
- 18. ルジオミール【錠】
- 19. ルボックス【錠】
- 20. レクサプロ【錠】
- 21. レスリン【錠】
- 22. その他【FA】

Q33_22FA

MTS

Q34

では、下に表示されている過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療薬について、どれくらいの期間連続して処方されていますか。
 ※以前同じ薬を処方されて（使用して）いたが、途中で中断・処方されなくなり、最近また処方され始めた場合は、中断後に再び処方され始めてからの期間をお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

- Q34S1 1. イフェクサー【SRカプセル】
- Q34S2 2. ジェイゾロフト【錠、OD錠】
- Q34S3 3. セルトラン【錠、OD錠】
- Q34S4 4. 炭酸リチウム【錠】
- Q34S5 5. デジレル【錠】
- Q34S6 6. デプロメール【錠】
- Q34S7 7. トピナ【錠、細粒】
- Q34S8 8. トピラマート【錠】
- Q34S9 9. トフラニール【錠】
- Q34S10 10. トラゾドン塩酸塩【錠】
- Q34S11 11. トリプタノール【錠】
- Q34S12 12. トレドミン【錠】
- Q34S13 13. パキシル【錠、CR錠】
- Q34S14 14. パロキセチン【錠、OD錠】
- Q34S15 15. ビバンセ【カプセル】
- Q34S16 16. フルボキサミンマレイン酸塩【錠】
- Q34S17 17. リーマス【錠】
- Q34S18 18. ルジオミール【錠】
- Q34S19 19. ルボックス【錠】
- Q34S20 20. レクサプロ【錠】
- Q34S21 21. レスリン【錠】
- Q34S22 22. その他【【Q33_22FAの選択内容】】

選択肢リスト

- 1. 1か月未満
- 2. 1か月～3か月未満
- 3. 3か月～6か月未満
- 4. 6か月～1年未満
- 5. 1年～2年未満
- 6. 2年～3年未満
- 7. 3年～5年未満
- 8. 5年以上
- 9. その他
- 10. 覚えていない／よくわからない

FA

SAR

Q35

医師から処方されている過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療薬について、あなたは医師の指示通りに服用していますか。最もあてはまるものを1つお選びください。
※直近1～2週間のことについてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 指示通りに服用している
2. ほとんど指示通りに服用している
3. 指示通りでないことが時々ある
4. 指示通りでないことが多い
5. まったく指示通りではない

MAC

Q36

治療薬を医師の指示通りに服用していないことがあると回答した人にお聞きします。指示通りに服用していない内容として、あてはまるものをお選びください。（いくつでも）
※直近1～2週間のことについてお答えください。
※複数の治療薬を処方されている場合は、総合的な印象でお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 指示よりも服用する頻度（回数）が多い
2. 指示よりも1回あたりに服用する量が多い
3. 指示よりも服用する頻度（回数）が少ない
4. 指示よりも1回あたりに服用する量が少ない
5. 指示されているが、まったく服用していない
6. その他【FA】

Q36_6FA

MTS

Q37

では、あなたが現在行っている過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）のお薬による治療について、どの程度満足していますか。
それぞれの項目について、最もあてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q37S1	1. 過食症状の頻度・量が改善された（コントロールできた）
Q37S2	2. うつ症状や不安（落ち着かない、イライラする等）などの精神的な症状が改善された
Q37S3	3. 代償行動（自己嘔吐や下剤の乱用などにより摂取した食べ物を排出する行為）が改善され
Q37S4	4. 副作用がない／少ない
Q37S5	5. 費用に満足している
Q37S6	6. 総合的な満足度は高い

選択肢リスト

1. 大変そう思う
2. ややそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. まったくそう思わない
6. この症状はなかった

SAR

Q38

あなたは今後の過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療で、お薬による治療を受けたい（続けたい）と思いますか。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 受けたい（続けたい）と思う
2. どちらかというを受けたい（続けたい）と思う
3. どちらかというを受けたい（続けたい）と思わない
4. 受けたい（続けたい）と思わない
5. よくわからない

MAC

Q39

過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）に対するお薬による治療について、受けたい（続けたい）と思っていないのはどのような理由からですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

1. （受けたが）効果を感じていないから
2. 薬では治らないと思っているから
3. 症状に対して効果の高い薬がないから
4. 薬以外の治療で治したいと思うから
5. 薬に依存するように（やめられなく）なることが嫌だから
6. 薬を服用することで副作用が出るのが嫌だから
7. 他の病気の治療でも薬を服用しているから
8. 医師から勧められていないから
9. 経済的な理由から
10. その他【FA】

Q39_10FA

MAC

Q40

あなたが過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療に対して、不満に感じていることは何ですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 過食症状が改善しない（良くならない）こと
- 2. 代償行動（自己嘔吐や下剤の乱用などにより摂取した食べ物を排出する行為）が改善しない（良くならない）こと
- 3. うつ症状や不安など精神的な症状が改善しない（良くならない）こと
- 4. 精神（心理）療法への参加に負担を（嫌だと）感じる
- 5. 効果的な治療薬がないこと
- 6. 治療薬の服用に抵抗を感じる（嫌な）こと
- 7. 治療薬の服用により副作用が出る
- 8. 医療機関の受診頻度が多い（高い）こと
- 9. 医療機関へのアクセスが悪い／近くに専門の医療機関がないこと
- 10. 医師（主治医）との関係性がよくない／医師（主治医）とのコミュニケーションがうまくいかないこと
- 11. 治療費が高いこと
- 12. 治療時間が短いこと
- 13. 治療時間が長いこと
- 14. 医療機関での待ち時間が長いこと
- 15. その他【FA】 Q40_15FA
- 16. 特に不満に感じていることはない

MAC

Q41

不満点として、「医師（主治医）との関係性がよくない／医師（主治医）とのコミュニケーションがうまくいかないこと」を挙げた具体的な理由について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 治療法や治療方針に納得できないから
- 2. 治療法がコロコロ変わることが多いから
- 3. 治療に対する悩みを話しにくいから
- 4. 治療に対する希望を受け入れてもらえないから
- 5. 治療に対する説明がわかりにくい／不十分だから
- 6. 治療に対して厳しく言われるから
- 7. 医師自体を信頼していないから
- 8. その他【FA】 Q41_8FA

SAR

Q42

あなたが過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療のために、医療機関で支払う治療費（自己負担額）は、1ヶ月あたりで平均して大体どれくらいですか。最も近いものを1つお選びください。
※医療機関や薬局で支払う治療費の総額でお答えください。また、医療機関で行う精神（心理）療法やカウンセリングの費用も含まれます。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 0円（自己負担なし）
- 2. 月1円～1,000円未満
- 3. 月1,000円～3,000円未満
- 4. 月3,000円～5,000円未満
- 5. 月5,000円～7,000円未満
- 6. 月7,000円～10,000円未満
- 7. 月10,000円～20,000円未満
- 8. 月20,000円～30,000円未満
- 9. 月30,000円～50,000円未満
- 10. 月50,000円以上
- 11. 覚えていない／よくわからない

SAR

Q43

では、あなたが過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療のために、医療機関で支払う治療費（自己負担額）が、1ヶ月あたり上限でいくらぐらいまでであれば、治療を継続しやすいと思いますか。最も近いものを1つお選びください。
※医療機関や薬局で支払う治療費の総額でお答えください。また、医療機関で行う精神（心理）療法やカウンセリングの費用も含まれます。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 0円（自己負担なし）
- 2. 月1円～1,000円未満
- 3. 月1,000円～3,000円未満
- 4. 月3,000円～5,000円未満
- 5. 月5,000円～7,000円未満
- 6. 月7,000円～10,000円未満
- 7. 月10,000円～20,000円未満
- 8. 月20,000円～30,000円未満
- 9. 月30,000円～50,000円未満
- 10. 月50,000円以上でも治療は継続できる

MTS

Q44

下に表示されている医療支援制度のうち、過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療で普段から利用されているものはありますか。それぞれあてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q44S1
Q44S2
Q44S3

1.	自立支援医療（精神通院医療）
2.	精神障害者保健福祉手帳
3.	高額療養費

選択肢リスト

1. 利用している
2. 利用していない
3. よくわからない／覚えていない

SAR

Q45

過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療の中心は、現在精神（心理）療法ですが、将来、過食症に対する治療薬が承認され、使用可能になった場合、以下のどの条件をクリアしていれば、使用してみたいと思いますか。あなたが考える治療薬を使用したいと思える最低条件として、最もあてはまるものを1つお選びください。
※なお、選択肢の番号が大きいくほど、使用に対する条件が厳しいものになります。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 過食症による精神症状（うつや不安）を改善する薬
2. 過食症による代償行動（自己嘔吐や下剤の乱用などにより摂取した食べ物を排出する行為）を改善する薬
3. 過食症による代償行動に加え、過食症状も改善する薬
4. 過食症を完治させる薬
5. 上記のどのような条件でも薬は使用したくない

MAC

Q46

あなたが過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）の治療を継続していくうえで、ポイントとなるのはどのようなことですか。あてはまるものを最大3つまでお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

1. 主治医との信頼関係がよいこと
2. 主治医以外の医療関係者（看護師、薬剤師、臨床心理士、カウンセラー等）との信頼関係がよいこと
3. 精神（心理）療法の治療効果を感じられること
4. 精神（心理）療法の参加にあまり負担を感じないこと
5. 治療薬の効果を感じられること
6. 治療薬の依存性が高くないこと
7. 治療薬の服用頻度が高くないこと
8. 治療薬の副作用が出ない／重くないこと
9. 受診（通院）間隔が長いこと
10. 受診（通院）間隔が短いこと
11. 医療機関での待ち時間が長くないこと
12. 治療費が高くないこと
13. 家族のサポートが受けられること
14. 職場や学校など病気に対する周りの理解が得られること
15. その他【FA】 Q46_15FA

MAC

Q47

あなたは過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）に関する情報を主にどこから入手していますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

1. 医師（主治医）
2. 看護師
3. 薬剤師
4. 臨床心理士
5. 患者会（自助グループ）や家族会に参加
6. インターネット（様々なホームページやSNSなど）
7. TV・新聞・雑誌
8. 医療機関の冊子・ポスター
9. 医学関連の書籍
10. その他【FA】 Q47_10FA

過食症（神経性過食症、過食性障害、むちゃ食い障害）に関する情報をインターネットで入手するとき、主な入手先はどれですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- | | | | |
|--------------------------|-----|--------------------------------|----------|
| <input type="checkbox"/> | 1. | 病院やクリニックのホームページ | |
| <input type="checkbox"/> | 2. | 製薬企業のホームページ | |
| <input type="checkbox"/> | 3. | 摂食障害協会や患者会（自助グループ）、家族会のホームページ | |
| <input type="checkbox"/> | 4. | 一般的な検索サイト（Google、Yahoo、Siriなど） | |
| <input type="checkbox"/> | 5. | 一般的な疾患情報サイト | |
| <input type="checkbox"/> | 6. | （患者さんなどの）ブログ | |
| <input type="checkbox"/> | 7. | （患者さんなどの）Twitter | |
| <input type="checkbox"/> | 8. | （患者さんなどの）Facebook | |
| <input type="checkbox"/> | 9. | （患者さんなどの）Instagram（インスタグラム） | |
| <input type="checkbox"/> | 10. | （患者さんなどの）Youtube | |
| <input type="checkbox"/> | 11. | その他【FA】 | Q48_11FA |